

2025年12月16日



報道関係者 各位

学校法人梅村学園中京大学

中京大学×一般社団法人ツーリズムとよた 徳川家康公の祖先発祥の地 松平郷で 「天下泰平の竹あかり」を開催協力

中京大学（愛知県名古屋市 理事長：梅村清英）現代社会学部の真鍋公希ゼミは、11月22日及び23日に豊田市松平郷にて、「松平郷天下泰平の竹あかり」の開催協力を行いました。

本イベントは、豊田市松平町、松平東照宮、高月院、地元関係者らで組織された松平郷天下泰平の竹あかり実行委員会が主催しており、松平郷一帯を竹灯籠で灯します。大河ドラマ「どうする家康」の放送を機に2022年から開始され、今回が4回目の開催であり、真鍋ゼミは昨年度から引き続き開催協力を行いました。

学生たちは9月に松平郷を訪れ、松平東照宮の宮司から地域の歴史を学ぶとともに、実際に竹灯籠が設置されるスポットを巡りました。また、イベント実行委員会の指導の下、竹灯籠の制作体験も行いました。



2025年12月16日



その後、学生たちは現地展示用の竹灯籠の制作やイベント告知チラシ・ポスター・マップの作成、イベント当日に実施された竹灯籠制作体験会の講師を務めました。

竹灯籠制作体験会には、子どもから大人まで幅広い世代の方々にご参加いただき、参加者からは「中京大生のサポートがあり、無事に完成させることができた」「子どもと参加したが、丁寧なサポートしてくれた」と好評をいただきました。



本イベントには、学生たちが制作した竹灯籠も中京大学コーナーとして展示されており、来場者の方は丁寧に仕上げられた細かな作業や、学生ならではの創意工夫に感心しながら竹灯籠を鑑賞していました。

中京大学は今後も、企業や自治体などと連携した実践的な学びの機会を提供し、学生が主体的に活躍できる場づくりと地域活性化の取り組みを継続してまいります。

○問合せ先

中京大学社会連携部（連絡先：052-835-7351）